職 務 経 歴 書

2024年7月17日現在

氏名　陳 亮

■職務要約

ゲーム業界に入ってから、私はゲームクライアントエンジニアとして3年間、ゲーム開発に従事してきました。主にC#言語とLua言語、Unityエンジンを使用してゲームを開発しています。複数のゲーム制作に参加し、そのうち2つは既に配信されています。設計、コーディングからデバッグまでの開発能力を備えています。主にアウトゲーム部分の開発を担当しており、優れたチームワーク精神と問題解決能力を持ち、効率的なコミュニケーションと調整が可能です。今後はさらにゲーム開発技術を向上させ、より多くのゲームプロジェクトに参加したいと考えています。

■活かせる経験・知識・技術

・アウトゲーム部分の機能開発

・ローカライズバージョンの開発

■職務経歴

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 2021年7月～2022年4月　　中国上海SUNBORN会社 | | |
| 事業内容：ゲームの制作と運営  従業員数：500人　上場：未上場 | | 正社員  として勤務 |
| 2021年7月～2022年4月 ／ ゲーム開発部　ゲームの開発 | 開発環境 | 規模／役割 |
| 【プロジェクト概要】  スマートフォンゲームの開発  【担当業務】  ・ゲームクライアント部分のコードの作成  ・UGUIでのアウトゲーム部分の開発  【実績・取り組み】  ゲームクライアントチームの一員としてゲーム開発に参加し、アウトゲーム部分の機能開発と保守を担当しました。納期内に作業タスクを完了し、制作に携わったゲーム『ドールズフロントライン2』は既に中国本土で配信されています。 | 【エンジン】  Unity  【言語】  C#  Lua | 全130名  ゲームクライアントエンジニア |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 2022年5月～2023年11月　　DeNA中国支社 | | |
| 事業内容：ゲームの制作と運営  従業員数：600人　上場：上場 | | 正社員  として勤務 |
| 2022年5月～2023年11月 ／ ゲーム開発部　ゲームの開発 | 開発環境 | 規模／役割 |
| 【プロジェクト概要】  スマートフォンゲームの開発  【担当業務】  ・ゲームクライアント部分のコードの作成  ・ローカライズバージョンの開発  ・AssetBundleの構築、ロード、アンロード機能の実装を担当  ・ResourceManager資源管理機能の実装を担当  【実績・取り組み】  ゲームのローカライズバージョンの全プロセスにゼロから関わり、ゲームの開発からリリースまでのプロセスに詳しいです。関与したゲーム『takt op.(タクトオーパス)』は、世界中の多くの国と地域で配信されました。 | 【エンジン】  Unity  【言語】  C#  Lua | 全90名  ゲームクライアントエンジニア |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 2024年1月～2024年7月　　中国広州BAIOO会社 | | |
| 事業内容：ゲームの制作と運営  従業員数：1000人　上場：上場 | | 正社員  として勤務 |
| 2024年1月～2024年7月 ／ ゲーム開発部　ゲームの開発 | 開発環境 | 規模／役割 |
| 【プロジェクト概要】  スマートフォンゲームの開発  【担当業務】  ・ゲームクライアント部分のコードの作成  ・ゲームのチュートリアル機能の担当  ・ゲームの通知バッジ機能の担当  【実績・取り組み】  ゲームクライアントチームの一員としてゲーム開発に参加し、アウトゲーム部分の機能開発と保守を担当しました。 | 【エンジン】  Unity  【言語】  C#  Lua | 全100名  ゲームクライアントエンジニア |

■テクニカルスキル

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 種類 | | 使用期間 | レベル |
| エンジン | Unity | 3年 | エンジンの使用に熟練しています |
| 言語 | Lua | 3年 | 最適なコード記述と、指示、改修が可能 |
| C# | 3年 | 最適なコード記述と、指示、改修が可能 |

■資格

|  |  |
| --- | --- |
| 日本語能力試験N2資格 | 2024年1月取得 |

■自己PR

私はゲームが好きで、ゲーム制作に貢献したいと思い、ゲーム業界に入りました。私は向上心のある人間で、自分の目標のために努力を惜しみません。業余時間には独学で日本語を学び、日本語能力試験N2の資格を取得しました。また、ゲーム開発に関する知識を学び、自分のゲーム開発能力を向上させてきました。初級開発エンジニアから中級開発エンジニアへと昇進しました。貴社では、これまでの仕事経験を活かし、積極的にチームの一員として貢献し、貴社の発展に尽力したいと考えています。

以上